

News Release

2022年12月7日

各 位

住友ファーマ株式会社

連結子会社(孫会社)間の合併に関するお知らせ

住友ファーマ株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:野村 博)の連結子会社(孫会社)であるエンジバント・セラピューティクス・インク(本社:米国 ノースカロライナ州、CEO:Bill Symonds)は、2022 年 12 月 6 日(現地時間)、エンジバント社を存続会社として、同じく当社の連結子会社(孫会社)であるアルタバント・サイエンシズ・インクと合併(合併期日:2022 年 11 月 1 日(現地時間)、以下「本合併」)したことを発表しましたので、お知らせします。

本合併により、両社の専門性および人材を統合することで画期的な成果を創出するための効率的な 事業活動が可能となります。エンジバント社は、非臨床および臨床開発から商業化に至るまで、広範囲 にわたる機能を備えた機敏かつユニークなバイオ医薬品企業として、免疫や肺動脈の希少疾患に苦し む人々の治療ニーズに応え、生活を一変するような製品を提供することに取り組みます。

本合併は、当社の連結子会社(孫会社)間の合併であるため、当社の連結業績に与える影響は軽微です。

(ご参考)

エンジバント社について

エンジバント社は、他家培養胸腺組織である「RETHYMIC®(リサイミック)」について、2021 年 10 月に 米国食品医薬品局(FDA)より、小児先天性無胸腺症の免疫再構築を適応症とする米国において最初で 唯一の承認を取得しました。「リサイミック」は、生涯に1回きりの革新的な組織移植による再生医療に使 用されます。

本剤は、小児先天性無胸腺症患者の胸腺機能を再生するように設計・処理されたヒト胸腺組織であり、 提供者と被移植者のマッチングを必要としません。本剤は、10 の臨床試験で 25 年以上にわたって研究 されており、FDA より再生医療先端治療指定(RMAT)、ブレイクスルーセラピー指定、希少小児疾患治 療薬指定、希少疾患治療薬指定などの複数の指定を受けました。また、本剤は、欧州医薬品庁(EMA) より希少疾患治療薬指定および先端医療医薬品指定(ATMP)を受けています。エンジバント社に関する 詳細は、https://enzyvant.comをご覧ください。

当社およびエンジバント社は、米国ノースカロライナ州に cGMP 準拠の細胞製品製造施設(CPC)を建設中であり、2023 年度に完成する予定です。本 CPC では「リサイミック」を製造する予定であるとともに、当社が事業化を目指している他家 iPS 細胞由来の細胞製品の製造にも適応できるように本 CPC を拡張していく予定です。

当社は Roivant Sciences Ltd.(本社:英国 ロンドン・スイス バーゼル、以下「Roivant 社」)との戦略的 提携により、2019 年 12 月に、新設子会社であるスミトバント社の傘下にエンジバント社を完全子会社化しました。

旧アルタバント社について

旧アルタバント社は、肺動脈性肺高血圧症(PAH)などの呼吸器系希少疾患に対する治療法の開発に取り組むバイオ医薬品企業でした。同社のリードプログラムであった rodatristat ethyl(トリプトファン水酸化酵素(TPH)阻害薬)は、エンジバント社が PAH を対象としたフェーズ 2 試験を実施しています。本剤は、FDA および EMA より PAH の治療剤として希少疾患治療薬指定を受けています。

当社は Roivant 社との戦略的提携により、2019 年 12 月に、スミトバント社の傘下に旧アルタバント社を完全子会社化しました。

以上

〇本件に関するお問い合わせ先

住友ファーマ株式会社 コーポレートコミュニケーション部 (大阪) TEL06-6203-1407 / (東京) TEL 03-5205-3725